

中部経済新聞

2014年(平成26年)

4月9日

水曜日

「ほめ達」で離職率の低減も

○…「新潟支部開設を控え、本年度は会員数2万人を突破しそう」と話すのは、大岡屋社長の鈴木裕之さん。一般社団法人日本ほめる達人協会の名古屋支部長を務めている。協会が認定する「ほめ達」とは、目の前の人や物、商品やサービス、起きる出来事などに独自の切り口で価値を見つけ出す「価値発見の達人」を指す。

○…同社がF.C.経営する飲食店は昨年、全国で初めて店舗として「ほめ達」認定を受けた。「お客さまが快適に過ごせる環境を整えられた一方、経営側にも副次的な効果



「ほめ達」が得られた」と話す。外食産業は離職率が高く、採用活動も苦戦するケースが多い。「従業員がほめ合うことで気持ちよく働けることは、継続雇用にもつながる」よつだ。(岡崎)

ロビー